

資料 7

3 渋滞対策の考え方について

県道四国カルスト公園縦断線の現状(再掲)





渋滞対策の考え方について



1 渋滞の原因

- ○線形・見通しが悪い
- ○道路幅員が狭い(1車線区間が長い)
- ○待避所に停車する車両が多数
- ○駐車可能台数が少ない











渋滞対策の考え方について(2車線)





渋滞対策の考え方について(区間1)



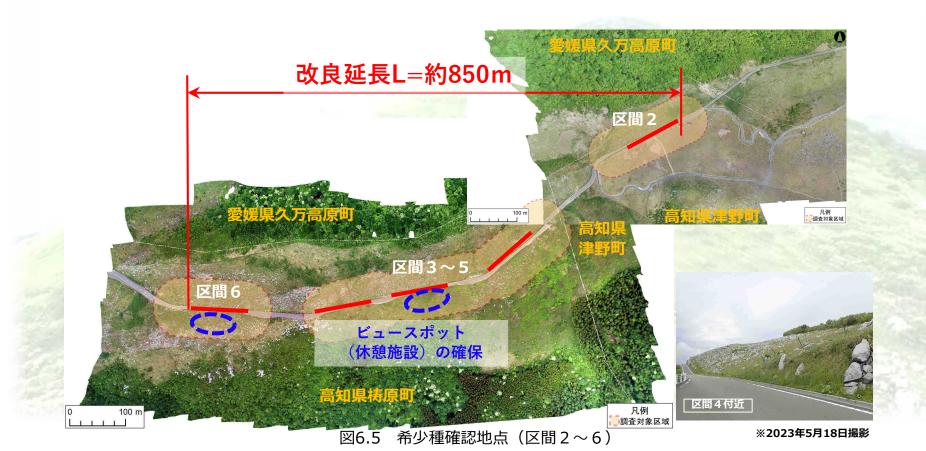


図6.4 希少種確認地点(区間1)

※2023年5月18日撮影

渋滞対策の考え方について(区間2~6)





渋滞対策の考え方について



1 現状

· 県道: 観光道路, 1 車線 or 2 車線 最大交通量約2,400台/日(令和3年5月3日) 最大渋滞長約1.0km(渋滞時間約60分)

・待避所:10箇所

・駐車場: 2箇所(星ふるヴィレッジTENGU、カルストテラス)



2 対策方針

・県道:観光道路, 1車線 → **2車線**(天狗トンネル除く)

・休憩施設:**一定数を確保**

・駐車場:県道拡幅により支障となった駐車台数を復旧